

まちの話題

☎ (84) 3111 (企画課) ✉ info@town.meiwa.gunma.jp

—— 身近な情報をお寄せください
掲載写真は差しあげます

利用者が多いこと実感

図書館入館者が60万人



左から上岡さん、斎藤町長、柿沼さん、石崎さん

町立図書館の入館者が平成8年7月の開館以来、2、31日目に当たる9月7日、60万人に達成しました。

同館の利用者は、1日平均257人。60万人目に入館した新里の柿沼育子さん、その後当たる館林市の上岡重雄さん、矢島の石崎正子さんに斎藤町長からそれぞれ記念品が贈られました。

斎藤町長は「読書は心の栄養といわれます。これからも利用して大いに教養を高めてください」とあいさつ。また、柿沼さんは「図書館は家族でよく利用しています。60万人目と聞いて多くの皆さんが利用していることを実感しました」と話していました。

赤ちゃんの言葉と心を育む

ブックスタート事業

町の新規事業として、ブックスタート事業が9月9日の乳幼児健診から始まりました。ブックスタートは、赤ちゃんと一緒に本を通して楽しい時間を分かち合うことが目的。ボランティア6名は、お母さんに読み聞かせの大切さを説明後、実際に絵本の読み聞かせを行いました。参加した母親は「くだもの絵本に興味を持ったみたい。家でもいろいろな種類の絵本を読んであげようと思います」と話していました。



236人の長寿を祝う

86歳以上を敬老慰問



町と町社会福祉協議会では9月8日、長年にわたり地域の発展に貢献されてこられた86歳以上、236人のお年寄りを対象に敬老慰問を行いました。斎藤町長ら関係者が4班に分かれ高齢者の自宅や「和の郷」を訪問し、敬老年金・記念品等を贈り長寿を祝いました。斎藤町長が訪問した、町内最高齢者の橋本實一郎さん宅では、長寿を記念して役場新庁舎敷地内に植樹する記念樹の寄贈を申込みたいと話していました。